

シンポジウム次第

〈日時〉

2016年12月2日（金）16：00～20：00、
12月3日（土）9：00～12：00

〈会場〉

一日目……東北大学川内南キャンパス
文学部棟 701 講義室
二日目……東北大学川内南キャンパス
文学部棟 605 講義室



〈プログラム〉

一日目

報告1：山下須美礼（帝京大）

「北東北における東方正教の展開
—近代移行期の士族と地域社会—」

[コメント] 高橋原（東北大）

報告2：中野優子（東北大・院）

「大主教ニコライ師の永眠前後」を
読む」

[コメント] 北原かな子

（青森中央学院大）

報告3：片岡龍（東北大）

『東教宗鑑講義』について①」

[コメント] 山下須美礼



（次ページに続く）

二日目

報告4：鈴木啓孝（韓国・東義大）

「伝統芸能者の「遺言」から読み解く
明治ナショナリズムの転回
——平曲家・館山漸之進による2つの
「情願書」を素材に」

[コメント] 森川多聞（東北大）



報告5：高棹健太（東北大・院）

「大本におけるエスペラント語の採用
と人類愛善会の展開について」

[コメント] 浪川健治（筑波大）



総合討論

[司会] 松谷基和（東北学院大）

